

デススティンガー (ノーマル状態)製作レポート (筆者: ユミヤシ)

今回はファンブック2巻のブレイドライガー&ジェノブレイカー vs. デススティンガーを再現するためのHMMデススティンガーをつくらうということで、以下のポイントを押さえた作品にできたら良いなと思いました:

1. 無数のゾイドの残骸の山をたった1機で築き上げるだけの迫力・凄みがあること
2. ジェノブレイカーよりも後発の、帝国軍のテクノロジーを結集したスーパーメカとしての精悍な雰囲気があること

上記の1. については、工作で「プロポーション変更」「砲口・機銃の大型化」により存在感が増すようにしました。電飾もポイントです。2. については、装甲をキレイ目にグラデーション塗装しつつフレーム・武器をメタリックで塗ることで表現しました。それでは工作面・塗装面に分けてポイントを解説していきたいと思います。

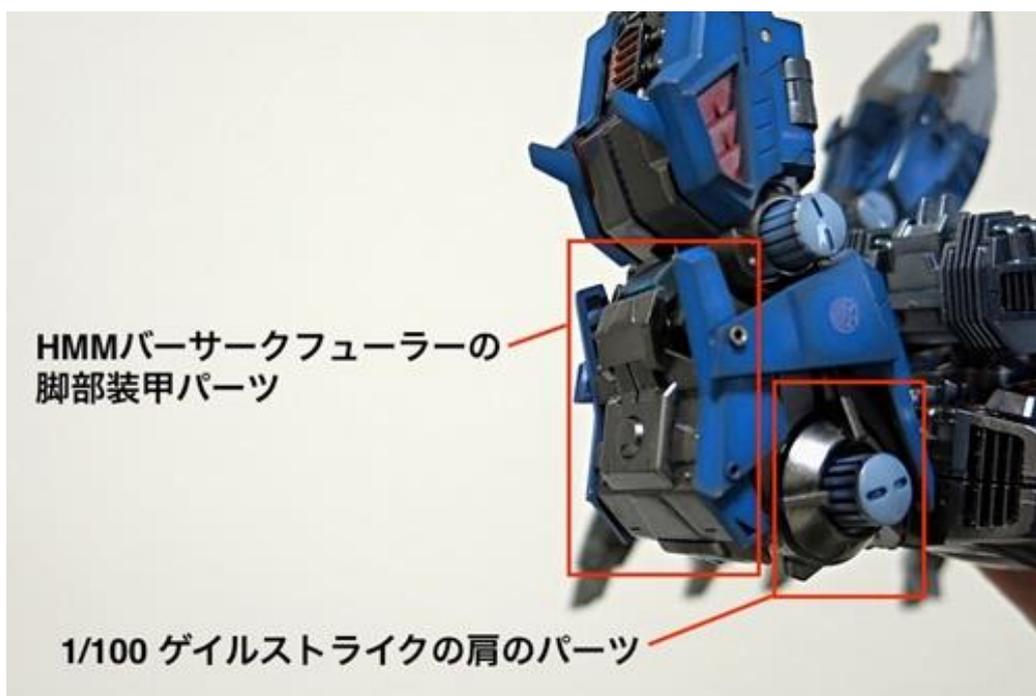
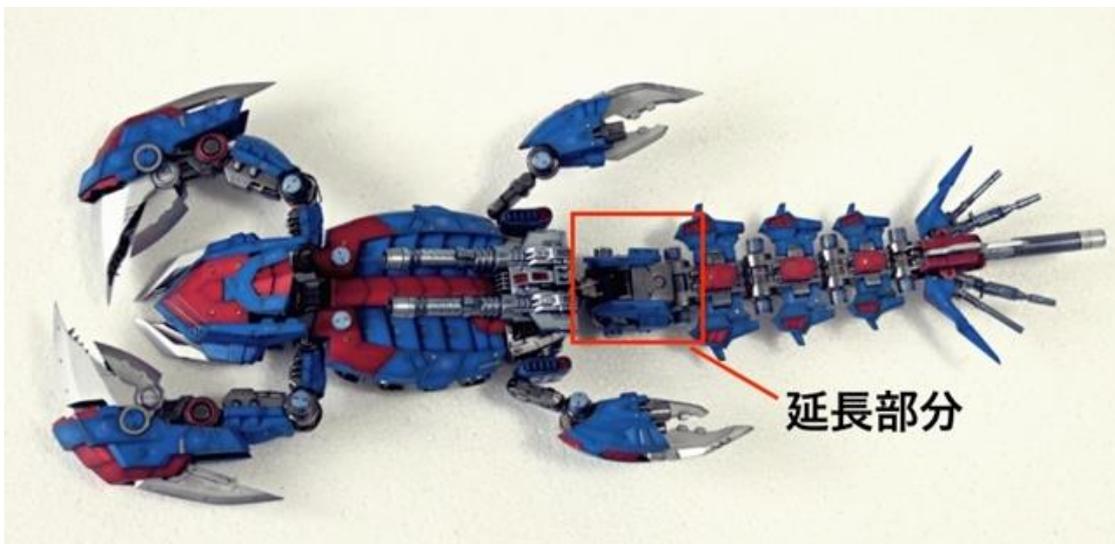
【工作面】

◆プロポーション変更その1 ～尻尾の延長～

キットを素組みしてしたところ、尻尾がもっと長い方がバランスが良くてカッコ良いんじゃないかと思いました。

そこで元キットの尻尾の根元に節をひとつ足しました。

HMMキットを含むジャンクパーツを使用し、デススティンガーの機体デザインに対して違和感が無いようにしています。

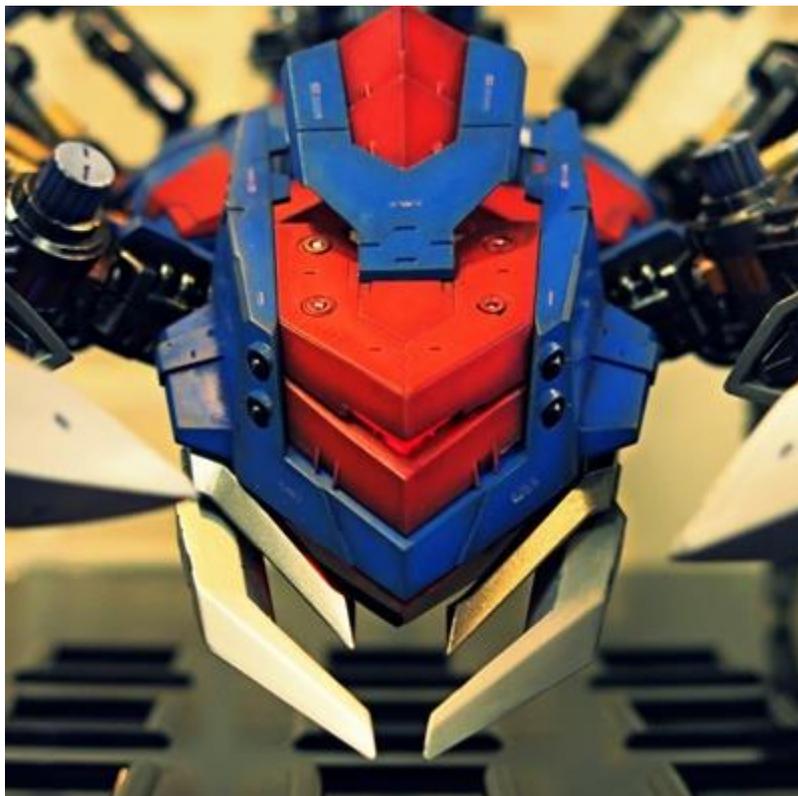




こうすると荷電粒子砲の位置が高くなるので、正面・側面から観た際に元キットよりもずっと強そうになりました。
(元キットの感じはコトブキヤ公式サイトの製品紹介ページからご覧ください!!
<<https://www.kotobukiya.co.jp/product/product-0000001774/>>)

◆プロポーション変更その2 ～小顔化～

頭部装甲は元キットでは後ろに向かって広がっていく形状でしたが、七角形になるようラインを変更してコンパクト化しました
(女の子が小顔効果を狙ってショートボブで菱形シルエットにするのと同じことです多分)。



相対的に腕・脚・尻尾が大きく見えるようになるので、強そうな感じが増したと思います。

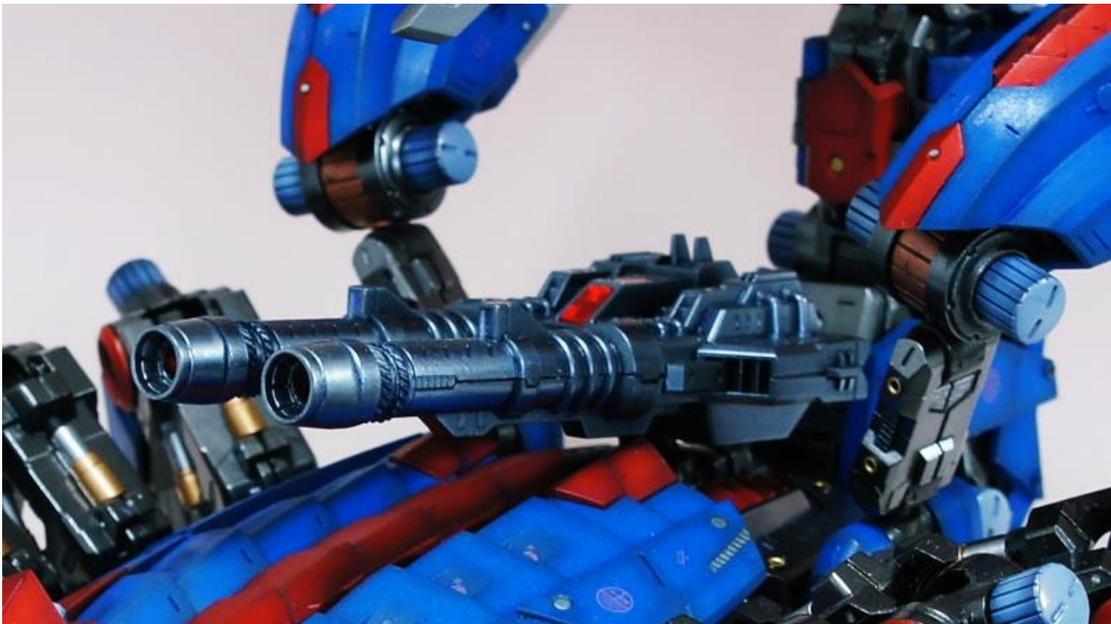
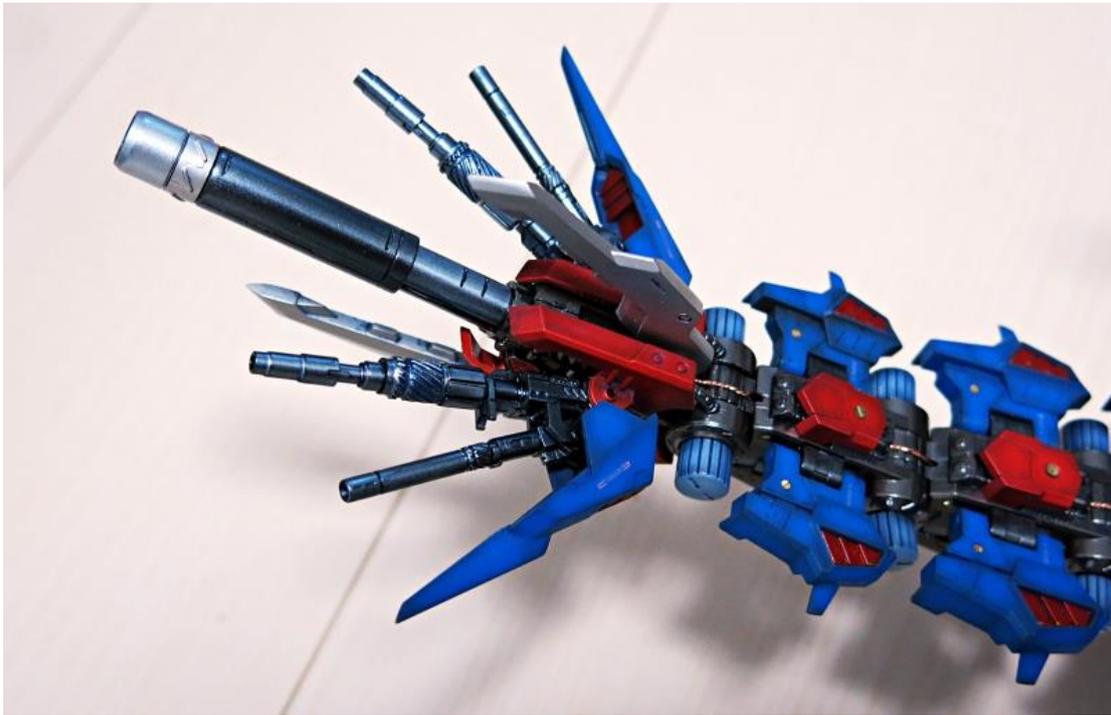
また、正面にバイザー状の発光部を設けることで「表情は読み取れないがとにかくこちらをガン見している」怖さが出るようにデザイン変更しました。

◆砲口・機銃の大型化

尻尾の機銃（荷電粒子砲の両脇についている2種類の砲塔）をジャンクパーツに置き換えました。

元キットのものよりも長いパーツを使用することで、扇型に展開したときの面積が大きくなるようにしています。

これも迫力アップにつながります。



背部の大口徑衝撃砲も大口徑化しています。この武装は、圧縮されたガスないしエネルギー弾が「ドゴン!!」と放たれるイメージでいたので、力押しの武器である印象が伝わるようにアレンジしました。

HMMキットの解説にあるような「状況により収束ないしは散弾のビームを選ぶことができる」とような多機能兵器というより、もっと無骨な感じが出ることを狙っています。

【塗装編】

◆装甲部分

青の部分のカラーレシピです。(1.~3. は全てガイアカラーです)

1. 「アイアンブルー」で全体を塗装
 2. 「アイアンブルー」 + 「ウルトラブルー」のブレンド色でハイライトを吹く
 3. 「ウルトラブルー」 + 「アイスコバルトブルー」のブレンド色でさらに明るい部分を吹く
- という手順でグラデーション塗装しました。



赤の部分は、ゴールド→クリアレッドと重ね吹きし、後からクリアパープルで少しシャドーを入れています。



◆フレーム部分

メカニカルなフレーム部分 (画像左)はガイアノーツ「スターブライトアイアン」
武装 (画像真ん中)はMr.クリスタルカラー「ムーンストーンパール」
クロール (画像右)はMr.メタルカラー「クロームシルバー」
それぞれ、その後に光沢コートを吹いています。



いろんなメタリック塗料が、互いの良さを引き出すように狙って塗っています。

特にムーンストーンパールの青く冷たい輝きは、精悍なハイテクメカという印象を出すのに一役買ってくれていると思います。

【全体を通じて】

デススティンガーの赤と青は、ジオラマの舞台で相手にしているジェノブレイカー・ブレードライガーの機体色にマッチしています。

今回のキット製作では赤も青も鮮やかに塗りつつ、軽い感じにならないように仕上げることができ、ジオラマに3機をセットした際にちゃんとデスステガラスボスらしい雰囲気で行んでいる絵面になったと思います。

第7回ZAOD展示会の盛り上げに一役買うことができ、振り返ってみて改めてうれしく思いますh('▽`')h





